

# 令和2年度当初予算案

## 主要事項説明資料

健康福祉部

# 主要事項説明資料目次

健康福祉部

ページ	事業名	担当課(室)
1	子育て環境日本一推進戦略事業費 (1) 子育てにやさしい風土づくり (2) 子育てにやさしい地域・まちづくり (3) 安心して子育てできる雇用環境等の創出 (子育てにやさしい職場づくり事業費)	こども・青少年総合対策室 男女共同参画課 文 療 教 策 課 医 療 保 険 政 策 課 障 害 者 支 援 課 人 材 確 保 推 進 室 人 材 確 保 ・ 労 働 政 策 課 学 校 教 育 課 高 校 教 育 課 社 会 教 育 課
2	子どもの未来を守る事業費	文 家 庭 支 援 課 地 域 福 祉 推 進 課 学 校 教 育 課 高 校 教 育 課 社 会 教 育 課
3	児童虐待総合対策事業費	こども・青少年総合対策室 家 庭 支 援 課
4	青少年再チャレンジ支援事業費	家 庭 支 援 課 社 会 教 育 課 生 活 安 全 企 画 課 少 年 犯 罪 対 策 課
5	ひきこもり自立支援総合事業費	家 庭 支 援 課 地 域 福 祉 推 進 課 障 害 者 支 援 課 人 材 開 発 推 進 課 学 校 教 育 課
6	ドメスティック・バイオレンス対策事業費	男 女 共 同 参 画 課 家 庭 支 援 課
7	京都性暴力被害者ワンストップ相談支援センター事業費	家 庭 支 援 課
8	京都式地域包括ケアセカンドステージ事業費	高 齢 者 支 援 課 リハビリテーション支援センター 地 域 福 祉 推 進 課 障 害 者 支 援 課 健 康 対 策 課 医 療 課 住 宅 課
9	福祉医療制度充実費	医 療 保 険 政 策 課
10	後期高齢者医療保険料低減対策事業費	医 療 保 険 政 策 課
11	地域共生社会実現サポート事業費	地 域 福 祉 推 進 課
12	自殺防止総合対策事業費	地 域 福 祉 推 進 課 人 材 確 保 ・ 労 働 政 策 課
13	発達障害者支援体制整備事業費	障 害 者 支 援 課
14	京都式農福連携事業費	障 害 者 支 援 課

# 主要事項説明資料目次

健康福祉部

ページ	事業名	担当課(室)
15	障害者施設整備助成費	障害者支援課
16	障害者文化・スポーツ振興費	障害者支援課
17	災害時要支援者コミュニケーション支援事業費	障害者支援課
18	きょうと健康長寿・データヘルス推進事業費	高齢者支援課 健康対策課
19	歯と口の健康づくり事業費	健康対策課
20	難病対策総合推進事業費	健康対策課
21	がん対策総合推進事業費	健康対策課
22	新型インフルエンザ対策費	健康対策課
23	肝炎対策費	健康対策課
24	総合医師確保対策費	大医政策課 診療課
25	地域医療機能強化特別事業費	医療課
26	医療施設設備整備助成費	医療課
27	北部地域看護師確保対策費	医療課
28	救急・医療ほっとライン事業費	医療課
29	〈病院事業会計〉 洛南病院建替整備事業費	医療課
30	きょうと「食の安心・安全」確保事業費	生活衛生課 農政課
31	公衆浴場経営安定・活性化支援事業費	生活衛生課
32	薬物乱用ゼロ推進事業費	薬保課 健体育課
33	安心医薬品・医療機器等創出支援事業費	薬務課

# 令和2年度当初予算案主要事項(令和元年度2月補正含む)説明

府民環境部・文化スポーツ部・健康福祉部・商工労働観光部・教育委員会

事業名	子育て環境日本一推進戦略事業費		新規・継続の別		継続（一部新規）	
	国庫	起債	その他	一般財源		
予算額	25,237,409千円		642,146	150,000	323,738	24,121,525
事業内容 （目的対象方法等）	<p><b>1 趣 旨</b> 令和元年9月策定の子育て環境日本一推進戦略に基づき、オール京都体制で「子育てにやさしい社会づくり」の実現に向けた取組を推進</p> <p><b>2 主な事業内容</b></p> <p><b>(1) 子育てにやさしい風土づくり</b> <span style="float: right;">182,099千円</span> 【詳細：1-(1)ページ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 社会全体で子育てを見守り支えるあたたかい子育て社会の実現を目指すため、子育て環境日本一サミット事業の展開や、府庁舎や府民利用施設における子育てにやさしい環境整備等を実施</li> <li>▶ 若者の結婚や子育てに対する意識・行動変革を促進するため、仕事と育児の両立体験等によるライフデザイン形成支援、乳幼児と触れ合う機会の提供、きょうと婚活応援センター運営等を実施</li> </ul> <p><b>(2) 子育てしやすい地域・まちづくり</b> <span style="float: right;">24,776,585千円</span> 【詳細：1-(2)ページ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 地域の子育て環境充実度と連動し、子育てにやさしいまちづくりに取り組む市町村を、ハード・ソフト両面から包括的に支援する「子育てにやさしいまちづくりモデル事業交付金」を創設</li> <li>▶ 安心・安全に妊娠や出産ができる体制を推進するため、特定不妊治療に係る通院交通費助成や多胎妊婦健康診査に係る受診費用助成等を実施</li> <li>▶ 多様な保育・教育ニーズに対応できるよう保育人材の確保や病児保育の体制整備等を推進するとともに、子育て家庭の経済的負担を軽減するため、保育料無償化、子育て世代の医療費支援等を実施</li> </ul> <p><b>(3) 安心して子育てできる雇用環境等の創出</b> <span style="float: right;">278,725千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 若者や子育て中の方が自らの望む働き方を実現できる就労環境を整備するため、子育てにやさしい取組実践企業への支援や大学生の府内就職促進プログラム策定等を実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子育てにやさしい職場づくり事業費（138,340千円） 【詳細：1-(3)ページ】</li> <li>・ その他（大学生府内就職・定着促進事業費、京都ウィメンズベース事業費等（計140,385千円））</li> </ul> </li> </ul>					
担当課・担当名	(総括) こども・青少年総合対策室 子育て環境推進担当			課・担当 電話番号	075-414-4602	

# 令和2年度当初予算案主要事項(令和元年度2月補正含む)説明

府民環境部・健康福祉部・教育委員会

事業名	子育て環境日本一推進戦略事業費 (1)子育てにやさしい風土づくり		新規・継続の別		継続(一部新規)	
	予算額	182,099千円	国庫	起債	その他	一般財源
			39,559	60,000	諸収入 918	81,622
事業内容  〔 目的 対象 方法等 〕	<p><b>1 趣 旨</b> 令和2年3月に開催する「きょうと子育て環境日本一サミット」を皮切りに、府域全体で子育てをあたたく支える風土づくりを推進</p> <p><b>2 事業内容</b> (丸数字は担当課名を示す)</p> <p>(1) 子育てにやさしい風土づくり推進事業費 <b>拡充</b> <b>19,500千円</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 関係団体と連携した地域サミットの開催 (2)</li> <li>▶ 地域の子育て環境充実度を見える化するツールの開発</li> <li>▶ 子連れ世帯の外出・移動支援モデル事業を実施</li> </ul> <p>(2) 子育てにやさしい府庁づくり事業費 <b>新規</b> <b>100,000千円</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 子どもや子育て中の方が利用しやすい施設・設備の整備促進に当たり、市町村や民間企業などの取組を牽引するために、府が率先して庁舎や府民利用施設における子育てにやさしい環境整備に取り組む (95,000千円) (2)</li> </ul> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>&lt;整備内容(例)&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 多機能トイレの整備(ベビーチェア、おむつ交換台の設置等)、和式トイレの洋式化 等</li> <li>・ 授乳スペースの確保、授乳室の設置 等</li> <li>・ キッズスペースの整備(フロアマットの配備など子どもの安全に配慮したスペースの確保、絵本・おもちゃ等の配備 等)</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 府庁内での保育ルーム設置 各種免許等の申請手続等で来庁される方を対象とした保育ルームを府庁内に設置 (5,000千円) (1)</li> </ul> <p>(3) 京都若者ライフデザイン推進事業費 <b>拡充</b> <b>17,121千円</b> 仕事と育児の両立体験(インターンシップ)の実施など、若者のライフデザイン形成を支援 (2)</p> <p>(4) その他 <b>45,478千円</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ きょうと婚活応援センターの運営 (34,614千円) (2)</li> <li>▶ 学校連携型小中学生乳幼児ふれあい事業の実施 (1,000千円) } (3)</li> <li>▶ 学校と連携した妊娠・出産に係る啓発事業 (2,700千円) }</li> <li>▶ 中学・高校の授業において「幼児ふれあい学習プログラム」及び「子育て学習プログラム」を活用するための環境整備 (2,600千円) (4)</li> <li>▶ きょうと子育て応援パスポート制度の実施 (1,989千円) } (2)</li> <li>▶ 少子化・子育て対策に係る審議会の開催 (2,575千円) }</li> </ul>					
担当課 ・ 担当名	① 男女共同参画課 企画・地域支援担当 ② こども・青少年総合対策室 子育て環境推進担当 ③ // 母子保健担当 ④ 社会教育課 振興担当		課・担当 電話番号		075-414-4291 075-414-4602 075-414-4727 075-414-5884	

# 令和2年度当初予算案主要事項(令和元年度2月補正含む)説明

文化スポーツ部・健康福祉部・教育委員会

事業名	子育て環境日本一推進戦略事業費 (2)子育てしやすい地域・まちづくり		新規・継続の別		継続(一部新規)	
	予算額	24,776,585千円	国庫	起債	その他	一般財源
			546,095	90,000	321,820	23,818,670
事業内容  〔 目的 対象 方法等 〕	<p><b>1 趣 旨</b> 安心して子どもを産み育てることのできる、子育てにやさしいまちづくりを府全域で展開</p> <p><b>2 事業内容</b> (丸数字は担当課名を示す)</p> <p><b>(1) 子育てにやさしいまちづくり事業費</b> <b>新規</b> <b>100,000千円</b> (2)</p> <p>地域の子育て環境充実度と連動し、子育てにやさしいまちづくりに取り組む市町村をハード・ソフト両面から包括的に支援するモデル事業を創設</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>&lt;取組例&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 安心して遊べる公園や広場づくり (芝生広場、安全遊具等)</li> <li>・ ユニバーサルな施設の充実 (授乳室、幼児用トイレ整備等)</li> <li>・ 子育て支援団体と連携した地域コミュニティの活性化</li> <li>・ 商店街の空き店舗等を活用した子育て交流拠点の設置 等</li> </ul> <p>&lt;補助率&gt; 2/3 (補助上限額30,000千円)</p> </div> <p><b>(2) 安心・安全に妊娠・出産できる体制づくり</b></p> <p>▶ <b>不妊治療給付等事業費</b> <b>拡充</b> <b>349,829千円</b> (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 府域のどこに住んでいても自らが望む妊娠や出産を実現できるよう、特定不妊治療のための通院交通費に対する助成制度を創設</li> <li>・ 1回の治療(※)に伴う通院交通費相当額が1万円を超える額の半額を助成 ※採卵準備のための投薬開始から体外受精または顕微授精1回に至る治療の過程</li> </ul> <p>▶ <b>多胎妊婦健康診査支援事業費</b> <b>新規</b> <b>5,000千円</b> (2)</p> <p>多胎妊婦が基準(14回)に追加で受診する6回分の健診費用を支援する市町村に対し、負担額の1/2を助成する府独自制度を創設</p> <p><b>(3) 多様な保育・教育等ニーズへの対応</b></p> <p>▶ <b>保育人材等総合確保対策事業費等</b> <b>拡充</b> <b>359,766千円</b> (2)</p> <p>多様な保育・教育等ニーズに対応するため、保育の担い手となる保育士等の養成、確保、定着、資質の向上を図るとともに、病児保育の利用促進や施設等における重大事故予防対策、認可外保育施設等の質確保・向上支援等を推進</p> <p style="text-align: center;">(次頁に続く)</p>					

(前頁から続く)

事業内容

目的  
対象  
方法等

事業名	内容	予算額 (千円)
<b>保育人材等総合確保対策事業費</b>		<b>133,960</b>
▶ 府市連携・保育団体等との協働により、保育人材の確保・養成・定着に向けた対策を実施		
保育士修学資金等貸付事業	保育士資格取得のための修学資金、潜在保育士の再就職時の就職準備金等を貸付	(77,600)
保育士等の確保・養成対策事業	学生等に向けた保育の魅力発信、保育士資格取得支援、保育所におけるキャリアパス導入や事故予防対策の支援等	(33,160)
保育士・保育所マッチング支援事業	保育人材マッチング支援センターによる保育士の就職や定着等の支援	(15,500)
働き方改善アドバイザー派遣事業 <b>新規</b>	保育士の就業継続支援のため、時短やICT化など保育施設等の職場環境の改善を支援するアドバイザーを派遣	(2,500)
保育事務等ICT化推進事業	事務業務等の負担軽減を図るためのICT化を支援	(5,200)
<b>病児保育促進事業</b> <b>拡充</b>	病児保育を実施するための施設整備や運営費の支援等、病児保育の受け皿拡大と広域運用を促進	<b>164,356</b>
<b>園外活動等重大事故予防対策事業</b> <b>新規</b>	保育施設等が園外活動時の見守り等を行う保育支援者(キッズガード)を配置するための費用等を助成	<b>48,200</b>
<b>認可外保育施設等の質確保・向上支援事業</b> <b>新規</b>	認可外保育施設等の質の確保や向上を図る巡回支援指導員の配置、機器の導入支援のほか、認可化への移行を支援	<b>13,250</b>

**(4) その他(主なもの)**

- ▶ 児童措置費(こどものための教育・保育給付費) 12,979,495千円 (③)
- ▶ 第3子以降保育料無償化事業費 247,000千円 (③)
- ▶ 京都子育て支援医療助成費 2,365,450千円 (④)
- ▶ 私立高等学校あんしん就学支援事業費 2,952,754千円 (①)
- ▶ 高等学校生徒通学費補助金 10,864千円 (①⑥)
- ▶ 幼児教育の質向上・課題解決事業費 8,000千円 (⑤)
- ▶ 地域で支える家庭教育支援事業 5,200千円 (⑦)

担当課  
・  
担当名

① 文 教 課	経営支援・宗教法人担当	課・担当 電話番号	075-414-4516
② こども・青少年総合対策室	小・中・高校担当		075-414-4517
③ //	子育て環境推進担当		075-414-4602
④ 医療保険政策課	母子保健担当		075-414-4727
⑤ 学校教育課	あんしん医療推進担当		075-414-4576
⑥ 高校教育課	幼児教育推進担当		075-414-5672
⑦ 社会教育課	修学支援担当		075-414-7518
	振興担当		075-414-5884

令和2年度 当初予算案主要事項（令和元年度2月補正含む）説明

府民環境部  
健康福祉部  
商工労働観光部

事業名	子育てにやさしい職場づくり事業費		新規・継続の別		一部新規												
	国庫	起債	その他	一般財源													
予算額	138,340千円		—	—	138,340												
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b> 子育て世代をはじめとした多様な人材が活躍できる社会を実現するため、子育てしやすい職場環境への企業改革を促進する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p><b>(1) 実践企業の拡大と価値向上 【A④B③C①D】 29,600千円</b> 子育てにやさしい職場づくりを進める企業の気運を醸成</p> <p>①「子育て企業サポートチーム」による中小企業への理解促進 約2.5万社を訪問し、国や府の子育て支援制度の周知</p> <p>②先進的取組を実践する企業経営者等による経営者向けセミナーの実施</p> <p>③経済団体等を通じたトップセールスの実施</p> <p>④子育てにやさしい職場づくりに係る実践企業の情報発信 ・実践企業の情報を府専用サイトやTVメディアを通じて広く発信 ・実践企業と求職者をつなぐ「子育てジョブ博」の開催</p> <p>⑤先進事例の研究に向けた官民協働プラットフォームの創設</p> <p><b>(2) 子育てにやさしい職場づくりを「実施する」企業等への支援 【D】 45,000千円</b> (多様な働き方推進事業費補助金による助成)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>補助対象者</th> <th>個別企業</th> <th>個別企業のグループ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助対象経費</td> <td>時間単位の年休制度の導入など、職場の環境改善に必要な経費</td> <td>従業員の休日の確保やテレワークの導入による通勤時間の短縮などに、複数の企業が共同で取り組む経費</td> </tr> <tr> <td>補助率</td> <td>中小企業 1/2以内 ※ 小規模企業 2/3以内</td> <td>補助率 2/3以内</td> </tr> <tr> <td>補助上限額</td> <td>50万円 ※</td> <td>100万円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※時間単位の年休制度を導入し、かつ年休取得率10%UPを達成した場合については、補助率2/3、上限100万円にかさ上げ</p> <p><b>(3) 子育てにやさしい職場づくりに資するサービスの提供企業等への支援 【D】 【新規】 10,000千円</b> 子連れコワーキングスペースの設置・運営などのサービスを提供する府内企業等のスタートアップを支援し、子育てにやさしい環境づくりに係る新たなビジネスモデルを創出</p> <p><b>(4) 働きやすい職場づくりに取り組む企業への支援 【C①D】 53,740千円</b> 就労環境改善や生産性向上に資する補助金、従業員の奨学金返済を支援する補助金等の活用</p>					補助対象者	個別企業	個別企業のグループ	補助対象経費	時間単位の年休制度の導入など、職場の環境改善に必要な経費	従業員の休日の確保やテレワークの導入による通勤時間の短縮などに、複数の企業が共同で取り組む経費	補助率	中小企業 1/2以内 ※ 小規模企業 2/3以内	補助率 2/3以内	補助上限額	50万円 ※	100万円
補助対象者	個別企業	個別企業のグループ															
補助対象経費	時間単位の年休制度の導入など、職場の環境改善に必要な経費	従業員の休日の確保やテレワークの導入による通勤時間の短縮などに、複数の企業が共同で取り組む経費															
補助率	中小企業 1/2以内 ※ 小規模企業 2/3以内	補助率 2/3以内															
補助上限額	50万円 ※	100万円															
目的 対象 方法等																	
担当課・担当名	①男女共同参画課 女性活躍・ワークライフバランス推進担当 ②子ども・青少年総合対策室 子育て環境推進担当 ③人材確保推進室 人材確保推進担当 ④人材確保・労働政策課 労働企画担当		課・担当電話番号		075-744-6700 075-414-4602 075-682-8912 075-414-5088												



# 令和2年度当初予算案主要事項(令和元年度2月補正含む)説明

文化スポーツ部・健康福祉部・教育委員会

事業名	子どもの未来を守る事業費		新規・継続の別		継続(一部新規)	
	国庫	起債	その他	一般財源		
予算額	1,806,510千円		200,289	65,268	413,874	1,127,079
事業内容  〔目的対象方法等〕	<b>1 目的</b> すべての子どもが生まれ育つ環境に左右されることなく、その将来に夢や希望を持って成長していけるよう家庭、学校、地域における各種施策を推進					
	<b>2 内容</b>					
	区分・内容 (丸数字は担当課名を示す)					予算額 (千円)
	<b>(1) 「家庭の養育力」を高め、未来を守る</b>					<b>1,210,819</b>
	私立高等学校あんしん修学支援事業(一部)(再掲) (①) 修学の意志のある私立高校生が安心して勉学に打ち込めるよう修学費用負担を軽減					(731,677)
	母子父子寡婦福祉資金貸付金 (②) 母子父子寡婦世帯への経済的助成のための資金貸付を実施					(479,142)
	<b>(2) 「学校の教育力」で未来を守る</b>					<b>420,825</b>
	京都市「学力向上教育サポーター」事業 (④) 「まなび・生活アドバイザー」を配置・派遣し、福祉関係機関等との連携により貧困家庭へのきめ細かな支援を実施					(148,605)
	小学生個別補充学習実施事業 (④) 学習内容が高度化する小学4・5年生段階のつまずきを解消するため、個別補充学習を実施					(20,897)
	府立高校「セカンドラーニング教室」設置事業 (⑤) 高校中退等を防止するため、学力に課題のある生徒を対象に個別指導を実施					(1,000)
	いじめ防止・不登校支援等総合推進事業 (④⑤) 児童生徒等が抱える悩みを解決するため、スクールカウンセラーを配置・派遣					(242,323)
	幼児教育の質向上・課題解決事業 <b>新規</b> (④) 幼児教育の質の向上や円滑な幼小接続を推進するため、幼児教育センターを設置するとともに、幼児教育アドバイザーを配置					(8,000)
	<b>(3) 「地域力」で未来を守る</b>					<b>174,866</b>
	きょうとこどもの城づくり事業 子どもの生活習慣の確立と学習習慣の定着を支援する「こどもの城」の設置・運営支援及び子どもの貧困対策の推進やフードバンク活用等の取組を実施					171,666
	きょうと子ども食堂 (②) 子ども食堂の開設と運営を支援(月1回以上実施) (開設費:20万円/1箇所 運営費:1万円/日(上限150日))					(22,000)
(次頁に続く)						

事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕		区分・内容 (丸数字は担当課)		予算額 (千円)
		(前頁から続く)		
		こどもの居場所		
		・ひとり親家庭のこどもの居場所の運営・開設支援 (②)		(112,180)
		・生活困窮世帯等の子(中学生等)を対象とした学習支援や生活習慣の改善等の支援 (③)		(10,160)
		地域未来塾支援事業 (⑥)		(9,766)
		学習が遅れがちな中学生等を対象に、地域住民の協力による学習支援を行う「地域未来塾」を支援		
		シェアハウス (②)		(4,000)
		児童養護施設の退所児童などを対象としたシェアハウスを開設(2箇所)		
		フリースクール (④)		(3,000)
府認定フリースクールが実施する、学校と連携した教育活動へ助成				
未来づくりサポーター (②)		(3,200)		
若い世代が主体となった子どもの貧困対策に係る取組に対する支援				
こどもの城ネットワークの強化 <b>拡充</b> (②)		(7,360)		
ネットワーク会議の開催、こどもの城団体への食材提供や食物アレルギー対策の強化等				
家庭教育アドバイザーの配置 (⑥)		3,200		
「子育て世代包括支援センター」等と連携し、子育て等に悩みや不安を抱える家庭への訪問など、就学前から就学後にわたって切れ目のない支援を実施				
担当課・担当名	① 文 教 課 ② 家 庭 支 援 課 〃 ③ 地 域 福 祉 推 進 課 ④ 学 校 教 育 課 〃 〃 ⑤ 高 校 教 育 課 ⑥ 社 会 教 育 課	経営支援・宗教法人担当 ひとり親家庭支援担当 家庭福祉担当 生活就労・自殺対策推進担当 指導第1担当 指導第2担当 人権教育室 指導第2担当 振興担当	課・担当 電話番号	075-414-4516 075-414-4584 075-414-4582 075-414-4621 075-414-5833 075-414-5840 075-414-5822 075-414-5852 075-414-5884

# 令和2年度当初予算案主要事項(令和元年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	児童虐待総合対策事業費		新規・継続の別		継続(一部新規)		
	国庫	起債	その他	一般財源			
予算額	155,073千円		72,260	-	繰入 1,000	81,813	
事業内容 〔 目的対象方法等 〕	<b>1 趣 旨</b> すべての子どもが健全に育成されるよう、児童虐待の未然防止、早期発見・早期対応、再発防止、自立支援に至るまで、一貫した施策を関係機関と連携しながら総合的に推進						
	<b>2 事業内容</b>						
	区 分 ・ 内 容 (丸数字は担当課名を示す)					予 算 額 (千 円)	
	<b>(1) 未然防止</b> (①・②) ・ 養育上課題のある家庭を対象とした個別相談支援 ・ 地域の児童問題の相談援助を行う「児童家庭支援センター」の運営 ・ 虐待防止のための広報・啓発 ・ 市町村の子育て世代包括支援センターの設置・運営を支援					<b>48,383</b>	
	<b>(2) 早期発見・早期対応</b> (②) ・ 国の総合強化プランを踏まえた児童福祉司等の増員 <b>拡充</b> ・ 児童相談所における法的対応機能の強化 ・ 児童相談所・市町村・関係機関等職員への研修等体制強化 ・ 児童虐待・DV防止連携推進員を婦人相談所に配置 <b>新規</b>					<b>62,020</b>	
	<b>(3) 再発防止</b> (②) 虐待を行った保護者へのカウンセリングや支援プログラムの実施					<b>4,197</b>	
	<b>(4) 自立支援</b> (②) 児童養護施設等退所者への相談支援等					<b>35,999</b>	
<b>(5) 市町村機能・連携強化</b> (②) ・ 虐待防止アドバイザー(虐待対応に係る専門家)を市町村に派遣 ・ 児童相談所・警察・市町村の連携強化のための会議実施					<b>4,474</b>		
担当課	① こども・青少年総合対策室 母子保健担当		課・担当		075-692-3443		
担当名	② 家庭支援課 家庭福祉担当		電話番号		075-414-4582		

# 令和2年度当初予算案主要事項(令和元年度2月補正含む)説明

健康福祉部・教育委員会・警察本部

事業名	青少年再チャレンジ支援事業費		新規・継続の別		継続									
	国庫	起債	その他	一般財源										
予算額	186,251 千円		17,162	-	-	169,089								
事業内容 (目的対象方法等)	<b>趣 旨</b> 非行少年の立ち直り支援や少年非行抑止を図るため、関係機関と一体となって総合的に少年非行対策を実施													
	<b>2 事業内容</b>													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目・内容 (丸数字は担当課名を示す)</th> <th>予算額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <b>(1) 非行少年等立ち直り支援事業費</b> (①)                      ・立ち直り支援チーム(ユース・アシスト)が関係機関と連携し、少年一人ひとりに適した就学・就労等の寄り添い型支援プログラムを実施                      ・地域の民間団体と協働し、少年の学習支援や相談支援を行う「居場所」(ユース・コミュニティ)の設置運営                 </td> <td align="right"><b>30,734</b></td> </tr> <tr> <td> <b>(2) 少年非行防止対策事業費等</b>                      ・ネットトラブル防止等に関する研修会の実施 (②)                      ・事業者・住民・行政との協働による万引きや自転車盗等の抑止活動等を推進 (③)                      ・サイバー補導等の実施 } (④・⑥)                      ・アクティブラーニング(体験型学習方法)によるネットトラブル対策講座等の実施                 </td> <td align="right"><b>19,842</b></td> </tr> <tr> <td> <b>(3) 少年非行抑止ネットワーク事業費</b> (④・⑤)                      ・児童・生徒の非行や犯罪被害の未然防止、非行からの立ち直りの支援等を行うためのスクールサポーターの配置                      ・SNSやインターネット上の掲示板に対する効率的・効果的なサイバーパトロールの実施                 </td> <td align="right"><b>135,675</b></td> </tr> </tbody> </table>					項目・内容 (丸数字は担当課名を示す)	予算額 (千円)	<b>(1) 非行少年等立ち直り支援事業費</b> (①) ・立ち直り支援チーム(ユース・アシスト)が関係機関と連携し、少年一人ひとりに適した就学・就労等の寄り添い型支援プログラムを実施 ・地域の民間団体と協働し、少年の学習支援や相談支援を行う「居場所」(ユース・コミュニティ)の設置運営	<b>30,734</b>	<b>(2) 少年非行防止対策事業費等</b> ・ネットトラブル防止等に関する研修会の実施 (②) ・事業者・住民・行政との協働による万引きや自転車盗等の抑止活動等を推進 (③) ・サイバー補導等の実施 } (④・⑥) ・アクティブラーニング(体験型学習方法)によるネットトラブル対策講座等の実施	<b>19,842</b>	<b>(3) 少年非行抑止ネットワーク事業費</b> (④・⑤) ・児童・生徒の非行や犯罪被害の未然防止、非行からの立ち直りの支援等を行うためのスクールサポーターの配置 ・SNSやインターネット上の掲示板に対する効率的・効果的なサイバーパトロールの実施	<b>135,675</b>	
	項目・内容 (丸数字は担当課名を示す)	予算額 (千円)												
<b>(1) 非行少年等立ち直り支援事業費</b> (①) ・立ち直り支援チーム(ユース・アシスト)が関係機関と連携し、少年一人ひとりに適した就学・就労等の寄り添い型支援プログラムを実施 ・地域の民間団体と協働し、少年の学習支援や相談支援を行う「居場所」(ユース・コミュニティ)の設置運営	<b>30,734</b>													
<b>(2) 少年非行防止対策事業費等</b> ・ネットトラブル防止等に関する研修会の実施 (②) ・事業者・住民・行政との協働による万引きや自転車盗等の抑止活動等を推進 (③) ・サイバー補導等の実施 } (④・⑥) ・アクティブラーニング(体験型学習方法)によるネットトラブル対策講座等の実施	<b>19,842</b>													
<b>(3) 少年非行抑止ネットワーク事業費</b> (④・⑤) ・児童・生徒の非行や犯罪被害の未然防止、非行からの立ち直りの支援等を行うためのスクールサポーターの配置 ・SNSやインターネット上の掲示板に対する効率的・効果的なサイバーパトロールの実施	<b>135,675</b>													
担当課・担当名	① 家庭支援課 非行少年・ひきこもり対策担当 ② 社会教育課 社会教育主事 (以下、警察本部) ③ 生活安全企画課 犯罪抑止対策室 ④ 少年課 少年サポートセンター ⑤ // 少年事件特別捜査隊 ⑥ サイバー犯罪対策課 ネットトラブル対策係	課・担当 電話番号	075-414-5598 075-414-5882 (代)075-451-9111 (内線3411) (内線713-581) (内線3075) (内線3251)											

# 令和2年度当初予算案主要事項(令和元年度2月補正含む)説明

健康福祉部・商工労働観光部・教育委員会

事業名	ひきこもり自立支援総合事業費		新規・ 継続の別	継続(一部新規)		
予算額	215,502 千円 (債務負担行為31,000千円)		国庫	起債	その他	一般財源
		67,377	-	-	148,125	
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<b>1 趣 旨</b> ひきこもりからの自立を促進するため、より身近な市町村域での相談体制の構築や学齢期からの早期支援、社会適応訓練や就労支援等を総合的に実施					
	<b>2 事業内容</b>					
	項 目 ・ 内 容 (丸数字は担当課名を示す)					予 算 額 (千 円)
	<b>(1) 市町村相談体制構築支援</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">新規</span> (①) 市町村での初期相談体制の構築に向けた市町村支援員の配置や対応力強化研修を実施					
<b>(2) 早期支援</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「不登校・ひきこもり対応連携組織」による情報共有、早期支援特別班による支援</li> <li>・ ひきこもりの家族を支える家族教室等の実施</li> <li>・ 個々の希望に応じた社会適応訓練実施団体への支援</li> <li>・ ファイナンシャルプランナーによる将来設計の実施</li> <li>・ ひきこもり専門相談(電話、面接)の実施</li> <li>・ 不登校児童生徒支援拠点の整備</li> <li>・ 府認定フリースクールが実施する学校と連携した教育活動へ助成</li> <li>・ SNSを活用した相談体制構築</li> </ul>						<b>108,741</b>
<b>(3) 社会復帰支援</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職親の募集と認定を行い、就労体験活動を実施 (①)</li> <li>・ 生活面の自立、就労意欲の喚起、就労に必要な技能・能力の習得等を支援 (②)</li> <li>・ 比較的取り組みやすく、癒やし効果もある農業を通じた自立支援の実施 (③)</li> <li>・ 就職が難しい若者に対し、基礎研修や企業内訓練、定着に向けたカウンセリングを実施</li> <li>・ ひきこもりや社会的な支援が必要な者等に対して、福祉的支援から就労支援への接続強化や、多様な就労形態へのマッチング支援等を実施 (④)</li> </ul>						<b>101,301</b>
担当課 ・ 担当名	① 家庭支援課 ② 地域福祉推進課 ③ 障害者支援課 〃 ④ 人材開発推進課 ⑤ 学校教育課	非行少年・ひきこもり対策担当 生活困窮・自殺対策推進担当 認 定 ・ 精 神 担 当 福祉サービス・障害児支援担当 人材開発企画担当 企画振興担当	課・担当 電話番号	075-414-5598 075-414-4621 075-414-4732 075-414-4596 075-414-4872 075-414-5831		

# 令和2年度当初予算案主要事項(令和元年度2月補正含む)説明

府 民 環 境 部  
健 康 福 祉 部

事業名	ドメスティック・バイオレンス対策事業費		新規・ 継続の別	継 続		
予 算 額	27,227 千円		国 庫	起 債	その他	一般財源
			8,447	-	-	18,780
事業内容  〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	<b>1 趣 旨</b> 家庭支援総合センター(配偶者暴力相談支援センター)を中心に、市町村や関係機関と連携・協力しながら被害者の相談・保護・自立支援等を実施					
	<b>2 事業内容</b>					
	区 分 ・ 内 容 (丸数字は担当課名を示す)					予 算 額 (千 円)
	<b>(1) 相談窓口</b> (2)					<b>7,146</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ DV相談支援センター(府南部・北部)の運営</li> <li>・ DV専用電話相談の実施</li> <li>・ 夜間・休日相談窓口の設置運営</li> <li>・ 婦人相談員の配置・研修(二次被害防止)</li> <li>・ 市町村相談員等に対する研修</li> <li>・ 法律相談窓口の設置運営</li> </ul>					
	<b>(2) 専門的指導の確保</b> (2)					<b>2,797</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 心理療法士によるカウンセリング</li> </ul>					
	<b>(3) 一時保護機能</b> (2)					<b>6,661</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一時保護委託先の確保</li> <li>・ 保育士の配置</li> <li>・ 同伴児童への学習支援</li> <li>・ 民間シェルターと連携・協力した被害者支援</li> <li>・ 同伴児童に対するオリエンテーションの実施</li> </ul>						
<b>(4) 被害者の自立支援</b>					<b>7,998</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自立支援グループワークの実施</li> <li>・ 加害者更生プログラムの実施</li> <li>・ 通訳の派遣(外国人被害者への対応)</li> <li>・ 診断書料の給付(保護命令申立て、就職時の健康診断等)</li> <li>・ 被害者の地域生活を支援する「地域生活サポーター」の養成・活用</li> <li>・ 一時保護所退所者・同伴児童支援</li> </ul>					(1) (2)	
<b>(5) 協力機関の連携・協力</b> (1・2)					<b>1,584</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 配偶者等からの暴力に関するネットワーク京都会議の運営</li> <li>・ 生活保護等の円滑な適用</li> <li>・ DV相談支援センター機能の広報啓発</li> </ul>						
<b>(6) 啓 発</b> (1)					<b>1,041</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ DV啓発カードの作成・設置</li> <li>・ 啓発講座</li> </ul>						
担当課	①男女共同参画課 企画・地域支援担当		課・担当	075-414-4291		
担当名	②家庭支援課 家庭福祉担当		電話番号	075-414-4582		

# 令和2年度当初予算案主要事項(令和元年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	京都性暴力被害者ワンストップ相談支援センター事業費	新規・継続の別		継続	
予算額	19,968 千円	国庫	起債	その他	一般財源
		9,797	-	-	10,171
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>性暴力被害者の心身の負担軽減と回復を図るとともに、被害の潜在化を防止し、性暴力のない社会づくりを目指すため、行政、医療機関、弁護士会、民間団体等が連携して被害直後から総合的な支援(医療、相談・カウンセリング等心理的支援、捜査関連の支援、法的支援等)を提供するワンストップ相談支援センター(京都SARA)を運営</p>				
	<p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) センター運営 <span style="float: right;">17,327 千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 相談対応支援員による相談や同行支援、中高、大学等への講演を実施</li> </ul> <p>(2) 公費負担による経済的支援、弁護士相談の充実 <span style="float: right;">1,831 千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 産婦人科等の受診における初診料、処置、検査及びカウンセリングに要する医療費を支援</li> <li>・ 弁護士相談に係る費用の一部を支援</li> </ul> <p>(3) 相談対応支援員ステップアップ講座の開催 <span style="float: right;">500 千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 心身共に大きなダメージを受けた被害者に寄り添い、被害直後の心身のケアや医療・司法等関係機関の支援をコーディネートする支援員のスキルアップを図るとともに二次受傷防止対策を実施</li> </ul> <p>(4) 連携・検証会議の実施、広報啓発 <span style="float: right;">310 千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医療機関、警察、弁護士、カウンセラー、民間団体、行政等が一体となり、切れ目ない被害者への支援を行うためのネットワーク構築</li> <li>・ リーフレット等により、中高、大学等を中心に啓発</li> </ul>				
担当課・担当名	家庭支援課 家庭福祉担当		課・担当 電話番号	075-414-4582	

# 令和2年度当初予算案主要事項(令和元年度2月補正含む)説明

健康福祉部・建設交通部

事業名	京都式地域包括ケアセカンドステージ事業費		新規・継続の別		継続	
	国庫	起債	その他	一般財源		
予算額	2,820,221千円 (うち国民健康保険事業特別会計45,931千円)		168,962	2,000	2,558,893	90,366
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる「あんしん社会」を構築するため、医療、介護、福祉のサービスを一体的に提供する地域包括ケアの実現に向けて介護予防体制を強化するとともに、京都地域包括ケア推進機構を中心にオール京都体制での取組を推進</p> <p><b>2 事業内容</b> (丸数字は担当課名を示す)</p> <p><b>(1) 地域支え合い型生活支援推進事業 167,499千円</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域における介護予防や生活支援の促進 <b>拡充</b> 33,800千円 (①) 住民主体の通いの場に医療専門職等が関与する仕組みづくりなど、市町村が実施する介護予防事業等への支援や認知症にやさしいサービス創出の推進</li> <li>データヘルスの推進など市町村域を越えた課題への対応 65,979千円 きょうと健康長寿・未病改善センターの運営やエビデンスに基づく (①⑤) データヘルスの推進など、市町村が実施する健康増進事業への支援</li> <li>市町村や団体等が活動しやすい土壌づくり 67,720千円 (①) 京都地域包括ケア推進機構の運営や各保健所に設置した共助型生活支援推進隊による働きかけ</li> </ul> <p><b>(2) 地域包括ケア基盤の整備等 2,652,722千円</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域包括ケア基盤の整備 2,538,839千円 介護施設の整備に対する支援や在宅医療提供体制の充実など、 (①③④⑥⑦) 地域包括ケア基盤の整備を促進</li> <li>リハビリテーションプロジェクトの推進 100,583千円 (②) 急性期から回復期、維持・生活期まで継続した総合リハビリテーションを提供</li> <li>看取りプロジェクトの推進 13,300千円 (①) 最期まで自分らしい暮らしを送ることができる社会を実現するため、療養する場所や医療・介護等が柔軟に選択できる環境と体制を構築</li> </ul>					
	担当課・担当名	① 高齢者支援課 ② リハビリテーション支援センター ③ 地域福祉推進課 ④ 障害者支援課 ⑤ 健康対策課 ⑥ 医療課 ⑦ 住宅課	介護計画・企画担当 リハビリテーション支援担当 福祉人材・法人指導担当 地域支援・企画担当 健康長寿担当 地域医療担当 計画担当	課・担当 電話番号	075-414-4567 075-251-5399 075-414-4561 075-414-4611 075-414-4724 075-414-4744 075-414-5358	



# 令和2年度当初予算案主要事項(令和元年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	福祉医療制度充実費		新規・ 継続の別	継 続												
予 算 額	7,035,301 千円	国 庫	起 債	その他	一般財源											
		-	-	-	7,035,301											
事業内容  〔 目 的 対 象 方法等 〕	<b>1 趣 旨</b> 府民の健康の保持・増進を図るため、府民の医療に係る経済的な負担を軽減する															
	<b>2 事業概要（各福祉医療制度の予算額）</b> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 70%;">事 業 名</th> <th style="width: 30%;">予算額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>京都子育て支援医療助成費 (再掲)</td> <td style="text-align: right;">2,365,450</td> </tr> <tr> <td>ひとり親家庭医療給付事業助成費</td> <td style="text-align: right;">928,317</td> </tr> <tr> <td>重度心身障害児(者)医療給付事業助成費</td> <td style="text-align: right;">2,045,058</td> </tr> <tr> <td>重度心身障害老人健康管理事業助成費</td> <td style="text-align: right;">1,151,305</td> </tr> <tr> <td>老人医療給付事業助成費</td> <td style="text-align: right;">545,171</td> </tr> </tbody> </table>					事 業 名	予算額 (千円)	京都子育て支援医療助成費 (再掲)	2,365,450	ひとり親家庭医療給付事業助成費	928,317	重度心身障害児(者)医療給付事業助成費	2,045,058	重度心身障害老人健康管理事業助成費	1,151,305	老人医療給付事業助成費
事 業 名	予算額 (千円)															
京都子育て支援医療助成費 (再掲)	2,365,450															
ひとり親家庭医療給付事業助成費	928,317															
重度心身障害児(者)医療給付事業助成費	2,045,058															
重度心身障害老人健康管理事業助成費	1,151,305															
老人医療給付事業助成費	545,171															
担当課 ・ 担当名	医療保険政策課 あんしん医療推進担当		課・担当 電話番号	075-414-4576												

# 令和2年度当初予算案主要事項(令和元年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	後期高齢者保険料低減対策事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予 算 額	403,000 千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		-	-	繰入 403,000	-
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>令和2年度の保険料について、府が設置している基金を活用し、高齢者の保険料を軽減</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>後期高齢者医療財政安定化基金を取り崩し、後期高齢者医療広域連合に交付することにより、保険料の上昇を抑制</p> <p>※基金は、国・京都府・広域連合が1／3ずつ拠出</p>				
担当課 ・ 担当名	医療保険政策課 あんしん医療推進担当		課・担当 電話番号	075-414-4576	

# 令和2年度当初予算案主要事項(令和元年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	地域共生社会実現サポート事業費		新規・継続の別	継続	
予算額	408,000 千円	国庫	起債	その他	一般財源
		31,202	-	-	376,798
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<b>1 趣 旨</b> 地域共生社会の実現に向けて、社会福祉法人が自ら実施する地域貢献活動や利用者の処遇・社会福祉サービスの質の向上等を図るための取組を支援				
	<b>2 事業内容</b> 「きょうと福祉人材育成認証制度」の宣言又は認証を受けた社会福祉法人等が、以下の取組を実施するための経費を助成				
	区 分		内 容		
	地域包括ケア等の取組支援		地域の高齢者の身体機能維持・向上の取組等、地域包括ケアの推進等の自主的な取組		
	地域課題解消等の取組支援		障害者雇用の促進や子どもの貧困対策への支援、地域内での多世代交流等による地域課題解消に向けた取組		
	災害時における要配慮者への支援		福祉避難所の整備等、災害時対応のための取組		
	小規模社会福祉法人への支援		小規模な法人・事業所の経営分析等による体制強化や、上位認証取得を目指す取組		
その他		多様化する福祉ニーズに対応するための先進的または他の模範となる取組を支援			
担当課・担当名	地域福祉推進課 福祉人材・法人指導担当		課・担当 電話番号	075-414-4678	

# 令和2年度当初予算案主要事項(令和元年度2月補正含む)説明

健康福祉部  
商工労働観光部

事業名	自殺防止総合対策事業費		新規・継続の別		継続	
	国庫	起債	その他	一般財源		
予算額	72,332 千円		46,392	-	-	25,940
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p><b>1 趣 旨</b> 京都府自殺対策推進計画に基づき、若者の自殺予防、自殺未遂者や自死遺族への支援等の自殺対策を総合的に推進</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 自殺の問題に関する理解の促進と取組の推進 <b>18,374 千円</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「京都いのちの日」シンポジウムの開催</li> <li>・SNS等を活用した相談・支援情報の提供等</li> <li>・小中高校生を対象にした自殺予防教育の実施</li> <li>・民間団体等支援人材交流会の開催</li> </ul> <p>(2) 自殺の背景となる要因の軽減のための取組の推進 <b>7,155 千円</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大学生を対象とした自殺に関する連続講座の開講</li> <li>・働く人のメンタルヘルス対策の実施 (※)</li> <li>・ゲートキーパーの養成</li> <li>・自死遺族サポーターによる支援</li> </ul> <p>(3) 自殺の原因・背景に対応した支援体制等の整備 <b>45,346 千円</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自殺ストップセンターによる相談・支援の実施</li> <li>・臨床宗教師による居場所づくりの推進</li> <li>・市町村が行う自殺対策事業の支援</li> </ul> <p>(4) 自殺対策推進計画(第2次)の策定 <b>1,457 千円</b></p>					
担当課・担当名	(※印以外) 地域福祉推進課 生活困窮・自殺対策推進担当		課・担当		075-414-4626	
	(※) 人材確保・労働政策課 労働企画担当		電話番号		075-414-5082	

# 令和2年度当初予算案主要事項(令和元年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	発達障害者支援体制整備事業費		新規・継続の別		継続(一部新規)		
	国庫	起債	その他	一般財源			
予算額	120,600 千円		40,390	-	繰入 21,320	58,890	
事業内容 (目的対象方法等)	<b>1 趣旨</b> 発達障害児・者への切れ目のない支援の実現に向け、保健、医療、福祉、相談等の関連分野が連携して一貫した支援を実施						
	<b>2 事業内容</b>						
	事業名		内 容			予算額(千円)	
	<b>拡充</b> 発達障害児支援拠点診断体制の強化		府立舞鶴こども療育センター小児科の常勤医師を増員(2名 → 3名)			9,800	
	<b>新規</b> 発達障害専門医療のあり方検討		向日が丘共生福祉施設の整備に合わせ、乙訓地域を中心とした府南部地域の専門医療のあり方を検討			1,000	
	相談支援		発達障害者支援センター「はばたき」、圏域支援センター及び「発達障害児支援拠点」における相談支援の実施			69,400	
	医療提供体制の充実		専門医療機関における医療提供体制の充実、研修実施等			22,020	
早期療育支援の実施等		早期発見後の事後支援を行う市町村への助成、研修実施による事後支援を行う保育士等の人材育成等			18,380		
担当課・担当名	障害者支援課 福祉サービス・障害児支援担当			課・担当 電話番号	075-414-4633		

# 令和2年度当初予算案主要事項(令和元年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	京都式農福連携事業費		新規・ 継続の別	継 続		
予 算 額	50,158 千円		国 庫	起 債	その他	一般財源
			13,079	-	-	37,079
事業内容  〔 目 的 対 象 方法等 〕	<p><b>1 趣 旨</b> 障害者の社会参加促進と多種他世代の共生社会づくりを加速させるため、全国をリードする農福連携事業の事業所基盤を拡充するとともに、障害者の就農人材の発掘・育成、地産地消が促せるビジネスモデルを構築</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 京都式農福・共生モデル構築事業 <span style="float: right;">5,000 千円</span>  <ul style="list-style-type: none"> <li>農福連携事業所の経営基盤を強化するため、他産業連携モデルを構築し、販路拡大等を促進(府内3～5箇所程度)</li> <li>京のノウフク認証を拡大し、事業運営・製品開発力を強化</li> </ul> </p> <p>(2) きょうと農福連携センター事業 <span style="float: right;">9,158 千円</span>                      きょうと農福連携センターや府内3箇所のサテライト拠点の運営を通じて、農福連携に取り組む事業所からの相談受付、専門家の派遣等を行うとともに、人手不足の農業者側のニーズに対応した事業所とのマッチングを実施</p> <p>(3) 京都式農福連携補助金 <span style="float: right;">30,000 千円</span>  <ul style="list-style-type: none"> <li>新たに農福連携に取り組む事業所、障害者の社会参加や地域課題に積極的に取り組む事業所並びに6次産業化に取り組む事業所に対する助成</li> <li>過去のハード整備に伴う借入金の償還費用に対する助成</li> </ul> </p> <p>(4) 農福連携キャリアパス事業 <span style="float: right;">6,000 千円</span>  <ul style="list-style-type: none"> <li>農福事業所間の人材交流と農家体験型の職業実習(農福インターン)の実施</li> <li>農福連携キャリアパス制度(チャレンジ・アグリ認証)基礎課程の運用(南北2会場)と上位課程の構築検討</li> </ul> </p>					
担当課 ・ 担当名	障害者支援課 福祉サービス・障害児支援担当		課・担当 電話番号	075-414-4596		

# 令和2年度当初予算案主要事項(令和元年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	障害者施設整備助成費		新規・ 継続の別	継 続		
予算額	278,000 千円 (うち2月補正予算157,000千円)		国庫	起債	その他	一般財源
			186,000	90,000	-	2,000
事業内容  〔 目的 対象 方法等 〕	<b>1 趣 旨</b>					
	障害者自立のための社会福祉施設の整備に対する助成					
	<b>2 事業内容</b>					
	整備内容	補助率等		予定箇所数		
	新たな施設の整備	国の補助単価による (施設種別・定員・整備内容ごとの段階設定)		2箇所		
施設の定員増を図るための整備	国の補助単価による (施設種別・定員・整備内容ごとの段階設定)		2箇所			
老朽化や地域ニーズに伴う整備	対象経費の3/4		1箇所			
既存ブロック塀撤去等安全対策	対象経費の3/4		1箇所			
担当課・ 担当名	障害者支援課 福祉サービス・障害児支援担当		課・担当 電話番号	075-414-4633		

令和2年度当初予算案主要事項(令和元年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	障害者文化・スポーツ振興費		新規・ 継続の別	継続(一部新規)																
予算額	85,861千円		国庫	起債	その他	一般財源														
			30,149	-	-	55,712														
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<b>1 趣 旨</b> 障害のある人もない人も共に安心していきいきと暮らせる共生社会を実現するため、障害のある人の文化芸術活動及びスポーツ活動の普及・振興を推進する																			
	<b>2 事業内容</b>																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>内 容</th> <th>予算額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>障害者文化芸術振興事業</td> <td>                             きょうと障害者文化芸術推進機構を核として文化芸術活動を推進                               ・ 障害者文化芸術展の企画・開催                              ・ ギャラリー企画展                              ・ 支援者向けの研修会                              ・ 障害者芸術作品のアーカイブ化による販売、レンタル等の機会の拡大                         </td> <td>38,250</td> </tr> <tr> <td>障害者スポーツ振興事業</td> <td>                             全国障害者スポーツ大会への選手団派遣、全国車いす駅伝競走大会などのイベントの開催、障害者スポーツ指導員の養成、障害者スポーツ関係団体への助成等                         </td> <td>33,890</td> </tr> <tr> <td></td> <td>                             パラリンピックパワーリフティングのナショナルトレーニングセンター(サン・アビリティーズ城陽)の運営や障害者スポーツの体験・交流イベントの開催等                         </td> <td>11,721</td> </tr> <tr> <td></td> <td> <b>新規</b>                              障害者スポーツへの府民理解を進めるため、障害のある人もない人もともに楽しめる体験型イベントを開催                         </td> <td>2,000</td> </tr> </tbody> </table>			事 項	内 容	予算額(千円)	障害者文化芸術振興事業	きょうと障害者文化芸術推進機構を核として文化芸術活動を推進  ・ 障害者文化芸術展の企画・開催 ・ ギャラリー企画展 ・ 支援者向けの研修会 ・ 障害者芸術作品のアーカイブ化による販売、レンタル等の機会の拡大	38,250	障害者スポーツ振興事業	全国障害者スポーツ大会への選手団派遣、全国車いす駅伝競走大会などのイベントの開催、障害者スポーツ指導員の養成、障害者スポーツ関係団体への助成等	33,890		パラリンピックパワーリフティングのナショナルトレーニングセンター(サン・アビリティーズ城陽)の運営や障害者スポーツの体験・交流イベントの開催等	11,721		<b>新規</b> 障害者スポーツへの府民理解を進めるため、障害のある人もない人もともに楽しめる体験型イベントを開催	2,000		
	事 項	内 容	予算額(千円)																	
	障害者文化芸術振興事業	きょうと障害者文化芸術推進機構を核として文化芸術活動を推進  ・ 障害者文化芸術展の企画・開催 ・ ギャラリー企画展 ・ 支援者向けの研修会 ・ 障害者芸術作品のアーカイブ化による販売、レンタル等の機会の拡大	38,250																	
障害者スポーツ振興事業	全国障害者スポーツ大会への選手団派遣、全国車いす駅伝競走大会などのイベントの開催、障害者スポーツ指導員の養成、障害者スポーツ関係団体への助成等	33,890																		
	パラリンピックパワーリフティングのナショナルトレーニングセンター(サン・アビリティーズ城陽)の運営や障害者スポーツの体験・交流イベントの開催等	11,721																		
	<b>新規</b> 障害者スポーツへの府民理解を進めるため、障害のある人もない人もともに楽しめる体験型イベントを開催	2,000																		
担当課・ 担当名	障害者支援課 スポーツ・文化芸術等社会活動推進担当		課・担当 電話番号	075-414-4603																



# 令和2年度当初予算案主要事項(令和元年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	災害時要支援者コミュニケーション支援事業費		新規・ 継続の別	新規		
予算額	4,000 千円		国庫	起債	その他	一般財源
			2,000	-	-	2,000
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p><b>1 趣 旨</b> 平成30年7月豪雨等の教訓を踏まえ、府内各地域の避難所において要支援者にきめ細かく対応するための取組を支援</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 補助対象事業 障害者や高齢者などの要支援者が避難所生活を送る上での課題を市町村が避難訓練の実施等により洗い出した上で、課題解決のために必要となるコミュニケーション支援や移動支援等に係る備品整備を支援</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>&lt;整備備品(例)&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ コミュニケーション、情報伝達支援 ヒアリンググループ、拡大鏡、電光掲示板 等</li> <li>・ 移動支援 車いす牽引レバー 等</li> <li>・ その他(プライバシー確保) 災害用プライベートルーム 等</li> </ul> </div> <p>(2) 補助率等</p> <p>補助交付先 市町村 補助対象経費 1箇所当たり25万円以内 補助率 1/2</p>					
担当課 ・ 担当名	障害者支援課 スポーツ・文化芸術等社会活動推進担当		課・担当 電話番号	075-414-4603		

# 令和2年度当初予算案主要事項(令和元年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	きょうと健康長寿・データヘルス推進事業費 (再掲)		新規・継続の別		継続	
	国庫	起債	その他	一般財源		
予算額	65,979千円 (うち国民健康保険事業特別会計45,931千円)		60,979	-	繰入 3,800	1,200
事業内容  〔 目的 対象 方法等 〕	<b>1 趣 旨</b>					
	府民の健康寿命の延伸を図るため、健康関連データの分析結果を活用した健康づくり対策をはじめ、市町村・保健所・大学・企業・医療保険者・高齢者団体などの多様な主体が一体となって働き盛り世代や無関心層へのアプローチに取り組む					
	<b>2 事業内容</b>					
	区 分 ・ 内 容 (丸数字は担当課名を示す)					予 算 額 (千円)
	<b>環境整備</b>					
	ヘルス博 Kyoto 2020の開催 (2) 健康づくりをテーマに先駆的な取組や新たな民間ノウハウの提供など、多様な主体が一堂に会する機会により効果的な取組をマッチング					6,000
	<b>働き盛り世代や健康無関心層への対策</b>					
	民間企業と連携した健康づくりの展開 (2) ・ 民間ノウハウを活用しインセンティブを付与する健康づくり対策を実施する市町村の拡大 ・ 理美容室と連携したオーラル(口腔)ケア対策 ・ きょうと健康づくり実践企業認証					6,900
	なかしよく 中食世代向け健康おぼんざいの普及 (2) スーパー等で「適塩POP」を活用して惣菜等の塩分表示を実施する取組の普及					2,000
	<b>データ分析に基づく健康づくり対策</b>					
データ分析に基づく心疾患発症予測システムの構築 (2) 他府県に比べ死亡率が高い虚血性心疾患について、発症予備軍を予測し発症リスクを可視化					4,000	
<b>拡充</b> 糖尿病重症化予防対策 (2) 人工透析が必要な状態になることを防止するため保健指導体制を充実					5,800	
介護保険PDCA推進強化事業 (1) 高齢者の自立支援・重度化防止のため、市町村の計画策定を支援					13,848	
データ活用能力向上等の人材育成研修 (2) データ活用・分析ができる市町村・保健所職員等を育成					1,500	
きょうと健康長寿・未病改善センター事業 (2) 健康課題の解決に向けた産学公連携による研究開発の推進や市町村が実施する健康増進事業への支援					25,931	
担当課	① 高齢者支援課 介護計画・企画担当			課・担当	075-414-4578	
担当名	② 健康対策課 健康長寿担当			電話番号	075-414-4724	

令和2年度当初予算案主要事項(令和元年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	歯と口の健康づくり事業費		新規・ 継続の別	継続(一部新規)		
予算額	27,190 千円		国庫 3,803	起債 -	その他 繰入 11,320	一般財源 12,067
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p><b>1 趣 旨</b> 京都府歯と口の健康づくり推進条例に基づき、乳幼児期、学齢期、成人期、高齢期などライフステージや環境に応じた歯と口の健康づくり対策を推進</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 理美容室と連携したオーラル(口腔)ケア対策事業 (再掲) 研修を受けた理美容室を「健康づくり理美容室」として登録し、ライフステージに応じた歯科疾患予防啓発を実施</p> <p>(2) 歯科専門職人材育成研修事業</p> <p>① 災害時歯科保健医療活動研修 災害時の避難所等における歯科保健医療活動が実施できる人材を育成するための研修を実施</p> <p><b>新規</b> ② 歯科専門職向け糖尿病重症化予防研修 歯科専門職を対象に、糖尿病重症化予防のための他職種連携等についての研修を実施</p> <p>(3) フッ素による子どものむし歯予防事業 市町村が行う幼児・小学生を対象とするフッ化物塗布・洗口事業への助成</p> <p>(4) 働き盛り歯周病予防啓発事業 事業主へのセミナー等の歯科保健活動や、事業所訪問歯科健診・保健指導を実施</p> <p>(5) 障害者等歯科健診・指導事業 障害者及び要介護高齢者などの歯周疾患予防や改善のための健診・保健指導を実施</p> <p>(6) 在宅要介護者口腔支援体制整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 訪問歯科診療に対応できる人材の養成</li> <li>・ 地域の中核となる病院等と在宅医療に関する検討会の開催</li> <li>・ 多職種との連携体制を構築し、訪問歯科診療体制整備を推進</li> </ul>					
担当課 ・ 担当名	健康対策課 健康長寿担当		課・担当 電話番号	075-414-5686		

# 令和2年度当初予算案主要事項(令和元年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	難病対策総合推進事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	1,919,810 千円	国庫	起債	その他	一般財源
		934,962	-	諸収入 11,919	972,929
事業内容  〔 目的 対象 方法等 〕	<b>1 趣 旨</b> 難病医療法に基づく医療費助成制度の運営、難病医療提供体制の整備、 難病患者の療養生活支援、多領域の難病に対応できる相談支援を実施				
	<b>2 事業内容</b>				
	区 分 ・ 内 容				予 算 額 (千円)
	<b>医療費助成制度の運営</b>				
	難病医療費助成制度の運営 指定難病についての治療研究事業を推進、指定難病患者の医療 費負担を軽減				1,855,079
	<b>医療体制整備</b>				
	重症難病患者拠点・協力病院の設備整備の推進 重症難病患者の受入体制の整備に向けて拠点病院・協力病院の設 備整備を支援				7,702
	難病医療提供体制の整備推進 難病患者の療養生活を支える医療人材の育成を推進				2,169
	<b>療養生活支援</b>				
	在宅難病患者に対する療養支援の推進 難病患者・家族の療養支援及び医療体制を含めた地域での支援 体制の構築				21,424
在宅重症難病患者に対する支援 療養生活用機器の貸出や入院受入体制の整備など、在宅療養中 の重症難病患者に対する療養支援を推進				18,171	
難病患者団体の活動の推進 患者団体への支援を通じ、難病患者との連携と交流を促進				1,350	
<b>相談支援</b>					
難病相談・支援センター <span style="float:right">【府市協調】</span> 府市共同で難病患者・家族や支援者に対する相談支援、講演 会、研修及び啓発等を実施				13,915	
担当課 ・ 担当名	健康対策課 疾病対策担当		課・担当 電話番号	075-414-4736	

令和2年度当初予算案主要事項(令和元年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	がん対策総合推進事業費		新規・ 継続の別	継 続		
予算額	276,918 千円		国庫	起債	その他	一般財源
			106,033	-	使・手 繰入 51,552	119,333
事業内容  〔 目的 対象 方法等 〕	<b>1 趣 旨</b>					
	京都府がん対策推進条例に基づき、がん検診受診率の向上をはじめ、がん教育の推進、相談支援の強化、がん医療提供体制の充実など、総合的ながん対策を推進する					
	<b>2 事業内容</b>					
	区 分 ・ 内 容					予 算 額 (千円)
	<b>予防・早期発見</b>					
	こども胃がん予防ピロリ菌根絶 高校生等を対象としたピロリ菌検査及び1次除菌治療費を助成					19,321
	受動喫煙防止対策の推進 改正健康増進法の周知啓発、受動喫煙防止憲章による府民運動の展開					2,000
	がん教育の推進 がん経験者等によるがん教育・啓発					10,864
	100万人がん検診啓発の推進 ・ スマホユーザー等ががん検診をWEBで申込ができる環境を整備 ・ NPOと協働したイベントや府民へのがん検診受診促進の啓発					10,000
	がん予防・検診の推進 ・ 各保健所において府民参加型の予防事業を実施 ・ がん検診精度管理向上、胃内視鏡検診体制整備や市町村休日総合がん検診の支援等、受診環境整備を推進					10,500
	<b>医療体制整備</b>					
	がん診療連携拠点病院機能強化 拠点病院等における相談支援、緩和ケア等のがん対策の取組強化への助成					155,770
	在宅がん医療の推進 地域の医療機関のがん対応力向上に向けた研修の実施と連携体制の構築					10,000
	がん登録の推進 がん登録により罹患率等の分析を実施					27,600
	<b>相談・患者支援</b>					
総合相談窓口の運営 がん患者の支援を充実するためのがん総合相談窓口を運営					24,863	
小児・AYA世代がん患者の支援 生殖機能温存療法(卵子等保存)に係る経費の助成					5,000	
<b>推進体制</b>						
がん対策推進府民会議の運営					1,000	
担当課	健康対策課 健康長寿担当			課・担当	075-414-4724	
担当名	" がん対策担当			電話番号	075-414-4739	

令和2年度当初予算案主要事項(令和元年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	新型インフルエンザ対策費		新規・ 継続の別	継 続		
予 算 額	208,385 千円		国 庫	起 債	その他	一般財源
			10,382	-	-	198,003
事業内容 〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	<p><b>1 趣 旨</b>                      新型インフルエンザ等が発生した場合に、感染拡大を可能な限り抑制し、府民の生命及び健康を保護するとともに、生活及び経済に及ぼす影響を最小にするため必要な対策を講じる</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 検査体制等の整備 <span style="float: right;">20,765 千円</span>                      保健環境研究所等における検査資材の確保や検査機器の機能保持、医療従事者に優先的に予防接種(特定接種)を実施するための登録、研修・啓発等の実施</p> <p>(2) 備蓄薬等の更新 <span style="float: right;"><span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">臨時</span> 187,620 千円</span>                      使用期限が切れる抗インフルエンザ薬(タミフルカプセル及びイナビル)やインフルエンザ対策資材(マスク等)の購入</p>					
担当課 ・ 担当名	健康対策課 感染症対策担当		課・担当 電話番号	075-414-4734		

# 令和2年度当初予算案主要事項(令和元年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	肝炎対策費		新規・継続の別		継続	
	国庫	起債	その他	一般財源		
予算額	221,870 千円		111,242	-	-	110,628
事業内容 〔目的対象方法等〕	<p><b>1 趣 旨</b> ウイルス性肝炎（B型、C型）について、感染の予防や早期発見、早期かつ適切な治療による病状の進行防止等を図るため、総合的な肝炎対策を実施</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 肝炎医療費助成事業 <span style="float: right;">199,464 千円</span> B型及びC型ウイルス肝炎のインターフェロンフリー及び核酸アナログ製剤治療等に係る医療費の助成</p> <p>(2) 肝がん・重度肝硬変入院医療費助成事業 <span style="float: right;">7,454 千円</span> 肝がん・重度肝硬変患者の入院医療費助成</p> <p>(3) 肝炎ウイルス検査等強化事業 <span style="float: right;">3,131 千円</span> 保健所、医療機関における無料肝炎ウイルス検査の実施</p> <p>(4) ウイルス性肝炎患者の重症化予防推進事業 <span style="float: right;">3,078 千円</span> 検査陽性者に対する受診勧奨、精密検査費用の助成</p> <p>(5) 肝炎コーディネーターの養成 <span style="float: right;">300 千円</span> 肝炎に関する正しい知識の普及や受検促進のために、医師、看護師、薬剤師、行政職員など多様な職種を対象に肝炎コーディネーターを養成</p> <p>(6) 肝疾患相談センターの運営等 <span style="float: right;">8,443 千円</span> 肝炎に関する相談支援体制の充実</p>					
担当課・担当名	健康対策課 がん対策担当			課・担当 電話番号	075-414-4739	

# 令和2年度当初予算案主要事項(令和元年度2月補正含む)説明

文化スポーツ部・健康福祉部

事業名	総合医師確保対策費		新規・継続の別		継続(一部新規)																																								
	国庫	起債	繰入	その他	一般財源																																								
予算額	1,353,002千円		-	-	繰入 254,911	1,098,091																																							
事業内容  (目的対象方法等)	<b>1 趣旨</b> 医師の確保が困難な地域等における医療体制を確保するため、「京都府地域医療支援センター(KMCC)」を活用し、オール京都体制で総合的な医師確保対策を推進																																												
	<b>2 事業内容</b> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>区分・内容</th> <th>予算額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><b>(1) オール京都体制での医師確保</b></td> <td><b>983,972</b></td> </tr> <tr> <td>① 京都府地域医療支援センター(KMCC)の運営 ・ 大学、医療機関、医療関係団体等と連携したキャリア形成支援</td> <td>(30,336)</td> </tr> <tr> <td>② 中堅医師の確保 ・ 地域医療従事医師に対する研修・研究支援 ・ 「特命病院助教」の設置 &lt;府立医科大学&gt;</td> <td>(61,230)</td> </tr> <tr> <td>③ 指導医の確保 ・ 医師確保助教枠の設置 &lt;府立医科大学&gt;</td> <td>(79,381)</td> </tr> <tr> <td>④ 若手医師の確保 &lt;府立医科大学&gt;</td> <td>(806,753)</td> </tr> <tr> <td>⑤ 医師の働き方改革の推進 ・ 医師等の働き方改革に先駆的に取り組む医療機関を支援</td> <td>(5,500) <b>新規</b></td> </tr> <tr> <td>⑥ 臨床研修プログラム審査等の実施</td> <td>(772) <b>新規</b></td> </tr> <tr> <td><b>(2) 地域医療を担う若手医師の育成</b></td> <td><b>193,152</b></td> </tr> <tr> <td>① 中北部医師確保緊急対策 ・ 中北部地域で専門研修を充実させるための指導経費や研修費を支援</td> <td>(21,500)</td> </tr> <tr> <td>② 北部勤務医師の府内医科大学大学院学費免除制度 ・ 北部勤務後に医療技術向上のため大学院に入学する場合の学費免除</td> <td>(17,000)</td> </tr> <tr> <td>③ 地域医療人材育成事業 ・ 地域で勤務する社会人大学院生を確保するため学費を支援</td> <td>(1,424)</td> </tr> <tr> <td>④ 地域医療体験プログラムの推進 ・ 府内医学生等の臨床現場における体験学習の推進</td> <td>(8,500)</td> </tr> <tr> <td>⑤ 地域医療確保奨学金制度 ・ 地域医療を担う若手医師を育成するための奨学金の貸与</td> <td>(107,400)</td> </tr> <tr> <td>⑥ 小児整形外科専門医育成 &lt;府立医科大学&gt; ・ 小児整形外科医を養成するシステムの構築</td> <td>(37,328)</td> </tr> <tr> <td><b>(3) 地域における人材育成及び産科医療の確保</b></td> <td><b>175,878</b></td> </tr> <tr> <td>① 女性医師等就労支援 ・ 女性医師等の勤務環境改善等の取組に対する支援</td> <td>(79,300)</td> </tr> <tr> <td>② 北部地域医療人材育成 ・ 地域医療を志す若手医師の確保・育成のため研修・研究環境を整備</td> <td>(2,460)</td> </tr> <tr> <td>③ 産科医等確保支援 ・ 地域の産科医等の確保に対する支援</td> <td>(84,418)</td> </tr> <tr> <td>④ 在宅医療・地域医療対応人材の育成 ・ 在宅医療や地域医療に特化した研修プログラムにより、在宅医療・地域医療を志す医師を養成</td> <td>(9,700)</td> </tr> </tbody> </table>						区分・内容	予算額(千円)	<b>(1) オール京都体制での医師確保</b>	<b>983,972</b>	① 京都府地域医療支援センター(KMCC)の運営 ・ 大学、医療機関、医療関係団体等と連携したキャリア形成支援	(30,336)	② 中堅医師の確保 ・ 地域医療従事医師に対する研修・研究支援 ・ 「特命病院助教」の設置 <府立医科大学>	(61,230)	③ 指導医の確保 ・ 医師確保助教枠の設置 <府立医科大学>	(79,381)	④ 若手医師の確保 <府立医科大学>	(806,753)	⑤ 医師の働き方改革の推進 ・ 医師等の働き方改革に先駆的に取り組む医療機関を支援	(5,500) <b>新規</b>	⑥ 臨床研修プログラム審査等の実施	(772) <b>新規</b>	<b>(2) 地域医療を担う若手医師の育成</b>	<b>193,152</b>	① 中北部医師確保緊急対策 ・ 中北部地域で専門研修を充実させるための指導経費や研修費を支援	(21,500)	② 北部勤務医師の府内医科大学大学院学費免除制度 ・ 北部勤務後に医療技術向上のため大学院に入学する場合の学費免除	(17,000)	③ 地域医療人材育成事業 ・ 地域で勤務する社会人大学院生を確保するため学費を支援	(1,424)	④ 地域医療体験プログラムの推進 ・ 府内医学生等の臨床現場における体験学習の推進	(8,500)	⑤ 地域医療確保奨学金制度 ・ 地域医療を担う若手医師を育成するための奨学金の貸与	(107,400)	⑥ 小児整形外科専門医育成 <府立医科大学> ・ 小児整形外科医を養成するシステムの構築	(37,328)	<b>(3) 地域における人材育成及び産科医療の確保</b>	<b>175,878</b>	① 女性医師等就労支援 ・ 女性医師等の勤務環境改善等の取組に対する支援	(79,300)	② 北部地域医療人材育成 ・ 地域医療を志す若手医師の確保・育成のため研修・研究環境を整備	(2,460)	③ 産科医等確保支援 ・ 地域の産科医等の確保に対する支援	(84,418)	④ 在宅医療・地域医療対応人材の育成 ・ 在宅医療や地域医療に特化した研修プログラムにより、在宅医療・地域医療を志す医師を養成
区分・内容	予算額(千円)																																												
<b>(1) オール京都体制での医師確保</b>	<b>983,972</b>																																												
① 京都府地域医療支援センター(KMCC)の運営 ・ 大学、医療機関、医療関係団体等と連携したキャリア形成支援	(30,336)																																												
② 中堅医師の確保 ・ 地域医療従事医師に対する研修・研究支援 ・ 「特命病院助教」の設置 <府立医科大学>	(61,230)																																												
③ 指導医の確保 ・ 医師確保助教枠の設置 <府立医科大学>	(79,381)																																												
④ 若手医師の確保 <府立医科大学>	(806,753)																																												
⑤ 医師の働き方改革の推進 ・ 医師等の働き方改革に先駆的に取り組む医療機関を支援	(5,500) <b>新規</b>																																												
⑥ 臨床研修プログラム審査等の実施	(772) <b>新規</b>																																												
<b>(2) 地域医療を担う若手医師の育成</b>	<b>193,152</b>																																												
① 中北部医師確保緊急対策 ・ 中北部地域で専門研修を充実させるための指導経費や研修費を支援	(21,500)																																												
② 北部勤務医師の府内医科大学大学院学費免除制度 ・ 北部勤務後に医療技術向上のため大学院に入学する場合の学費免除	(17,000)																																												
③ 地域医療人材育成事業 ・ 地域で勤務する社会人大学院生を確保するため学費を支援	(1,424)																																												
④ 地域医療体験プログラムの推進 ・ 府内医学生等の臨床現場における体験学習の推進	(8,500)																																												
⑤ 地域医療確保奨学金制度 ・ 地域医療を担う若手医師を育成するための奨学金の貸与	(107,400)																																												
⑥ 小児整形外科専門医育成 <府立医科大学> ・ 小児整形外科医を養成するシステムの構築	(37,328)																																												
<b>(3) 地域における人材育成及び産科医療の確保</b>	<b>175,878</b>																																												
① 女性医師等就労支援 ・ 女性医師等の勤務環境改善等の取組に対する支援	(79,300)																																												
② 北部地域医療人材育成 ・ 地域医療を志す若手医師の確保・育成のため研修・研究環境を整備	(2,460)																																												
③ 産科医等確保支援 ・ 地域の産科医等の確保に対する支援	(84,418)																																												
④ 在宅医療・地域医療対応人材の育成 ・ 在宅医療や地域医療に特化した研修プログラムにより、在宅医療・地域医療を志す医師を養成	(9,700)																																												
担当課	(2(1)②(一部)・③・④、2(2)⑥) 大学政策課 大学政策担当		課・担当		075-414-4526																																								
担当名	(上記以外) 医療課 医療人材確保担当		電話番号		075-414-4716																																								



# 令和2年度当初予算案主要事項(令和元年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	地域医療機能強化特別事業費		新規・ 継続の別	継 続		
予 算 額	220,500 千円		国 庫	起 債	その他	一般財源
			-	-	繰入 220,500	-
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	<p><b>1 趣 旨</b> 在宅医療機能の充実と病床機能の強化に向け、ハード整備と人材育成確保等のソフト事業をパッケージで支援</p> <p><b>2 補助対象事業</b></p> <p>(1) 病床機能強化に対する助成 <b>177,000 千円</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 病床機能強化に必要な施設設備の整備、人材養成・配置等</li> <li>・ 病床機能強化に併せて医療機関が行う、在宅医療提供(在宅訪問診療、訪問看護等)の実施に必要な施設設備整備及び事業運営に必要な人材の養成、配置等</li> </ul> <p>(2) 病床転換に向けた医療従事者キャリア向上に対する助成 <b>43,500 千円</b></p> <p>地域で必要となる病床機能の強化に向け、病院医療従事者に対するキャリア形成の向上等の取組を支援</p> <p><b>3 補助対象者</b> 府内医療機関、府病院協会、私立病院協会</p>					
担当課 ・ 担当名	医 療 課 医療人材確保担当		課・担当 電話番号	075-414-4721		

令和2年度当初予算案主要事項(令和元年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	医療施設設備整備助成費		新規・ 継続の別	継 続		
予算額	300,000 千円		国庫	起債	その他	一般財源
			286,981	10,000	-	3,019
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<b>1 趣 旨</b> 良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制を確保し、また、医療施設における患者の療養環境等の充実、災害時の医療施設の機能を維持するための医療施設・設備等の整備に対して助成					
	<b>2 事業概要</b>					
	事 項		内 容		予算額 (千 円)	
	医療提供体制施設整備等事業		医療施設の耐震整備		253,333	
医療施設等施設整備事業		スプリンクラー等防火対策		20,630		
医療施設等設備整備事業		へき地医療拠点病院の設備整備		26,037		
担当課 ・ 担当名	医 療 課 地 域 医 療 担 当		課・担当	075-414-4745		
	" 医 務 ・ 看 護 担 当		電話番号	075-414-4749		

# 令和2年度当初予算案主要事項(令和元年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	北部地域看護師確保対策費		新規・ 継続の別	継 続	
予 算 額	39,125 千円		国 庫	起 債	その他
			-	-	繰入 39,125
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	<b>1 趣 旨</b> 北部地域の看護師確保・定着を図るため、北部地域の病院等での看護実習の受入等を強化し、人材確保を推進				
	<b>2 事業内容</b> (1) 看護師確保対策協議会の開催 <span style="float: right;">855 千円</span> 医師会、看護協会、学校養成所等による協議会を開催し、北部地域の看護師確保の取組を推進  (2) 看護学生北部地域実習受入促進事業 <span style="float: right;">37,500 千円</span> ・ コーディネーター、連絡調整員の配置 ・ 新人研修・実習指導者研修の実施 ・ 臨地実習及び実習指導者講習会参加に要する経費を助成 ・ 南部の教員及び学生と北部地域医療機関との交流を実施 ・ 看護師等修学資金北部特別枠の設置  (3) 看護師の地元人材確保 <span style="float: right;">770 千円</span> 北部地域への就職・就学フェスタの開催				
担当課 ・ 担当名	医 療 課 医 務 ・ 看 護 担 当		課・担当 電話番号	075-414-4746	

# 令和2年度当初予算案主要事項(令和元年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	救急・医療ほっとライン事業費		新規・継続の別		継続(一部新規)	
	国庫	起債	その他	一般財源		
予算額	48,000千円		-	-	繰入 35,000	13,000
事業内容 〔目的対象方法等〕	<p><b>1 趣 旨</b> 子どもから高齢者まで、すべての年代の府民の救急医療相談に応じられる体制づくりのため「救急安心センター」を新たに開設し、従来からの小児救急医療電話（#8000）と連携した相談対応を実施</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 救急安心センター事業 <b>新規</b> <span style="float: right;">13,000千円</span> 在宅医療の充実と救急医療機関等の負担軽減を図るため、医師・看護師等による助言や医療機関の案内、在宅医療制度の案内等を24時間対応で行う電話相談窓口を開設 (令和2年10月開設予定)</p> <p style="text-align: center;">〔 相談窓口電話番号 #7119 相談受付時間 24時間対応 〕</p> <p>(2) 小児救急医療電話相談事業 <span style="float: right;">35,000千円</span> 夜間・休日・早朝など病院が開いていない時間帯に、子どもの急病・怪我や育児に関する保護者の不安を解消するため、小児科医や看護師等による電話相談事業を実施</p> <p style="text-align: center;">〔 相談窓口電話番号 #8000(※) 相談受付時間 平日・日曜・祝日 午後7時～翌朝8時 土曜(祝日除く) 午後3時～翌朝8時 〕</p> <p>※ ダイヤル回線・IP電話から発信する場合や、一部地域は075-661-5596に直接ダイヤル</p>					
担当課・担当名	医療課 地域医療担当			課・担当 電話番号	075-414-4744	

# 令和2年度当初予算案主要事項(令和元年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	<病院事業会計> <b>洛南病院建替整備事業費</b>		新規・ 継続の別	継 続		
予 算 額	<b>88,616</b> 千円 (債務負担行為238,000千円)		国 庫	起 債	その他	一般財源
			6,388	80,000	-	2,228
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	<p><b>1 趣 旨</b>                      施設の老朽化や精神科ニーズの多様化に対応するため、児童思春期、薬物依存症、重症うつ病、医療観察法対応等の新たな機能を備えた施設整備に向けた実施設計を行うとともに、工事用進入路整備を実施</p> <p><b>2 事業内容</b>                      ・実施設計（債務負担行為）                      ・工事用進入路工事</p> <p><b>3 今後のスケジュール（予定）</b>                      令和2年度 実施設計（～令和3年度）                      工事用進入路工事                       令和4年度～ 建設工事</p>					
担当課 ・ 担当名	医 療 課 病院事業・企画担当		課・担当 電話番号	075-414-4743		

# 令和2年度当初予算案主要事項(令和元年度2月補正含む)説明

健康福祉部・農林水産部

事業名	きょうと「食の安心・安全」確保事業費		新規・継続の別		継 続	
予 算 額	29,357 千円		国 庫	起 債	その他	一般財源
			6,580	-	使・手 870	21,907
事業内容  〔 目 的 対 象 方法等 〕	<b>1 趣 旨</b> 食の安心・安全行動計画等を踏まえ、関係部局が連携し、食品表示の適正化、食に関する情報発信、食品衛生監視指導等を強化することにより、府民の食への信頼を確保する					
	<b>2 事業内容</b> (1) 食の安心・安全情報発信 <b>419 千円</b> リスクコミュニケーション等の実施により、府民の食に対する不安を解消するとともに、「食の府民大学」講座の充実により、府民の「食」に関する学習環境を整備するなど、府民の食の選択力向上を図る  (2) 食品衛生監視指導 <b>15,853 千円</b> 食品衛生法改正に伴うHACCP(ハサップ)による衛生管理の制度化を踏まえ、事業者に衛生管理の手法について啓発を行うとともに、食品衛生推進員「京の食“安全見はり番”」等による自主衛生管理の推進、食品衛生監視機動班による事業者への監視・指導の実施や食品等の放射性物質、添加物等の検査項目を充実し、食の安心・安全を確保する  (3) 食品検査 <b>3,855 千円</b> 府内に流通している食品等の検査を行い、定期的に結果を公表して食の安心・安全を確保する  (4) 遺伝子組換え食品検査 <b>3,954 千円</b> DNA検査機器により遺伝子組換え食品の分析を実施し、表示内容の検査を行うことにより食の安心・安全を確保する  (5) 拠点保健所業務管理基準(GLP)導入 <b>3,746 千円</b> GLP(業務管理基準)の導入により、精度管理体制を構築するとともに検証体制を整備し、検査の信頼性を確保する  (6) 食品表示パトロール <b>1,530 千円</b> 産地偽装など食品表示に関する事件が発生する中、関係職員が合同巡回調査を実施することにより違反事実にも効率的かつ迅速に対応し、食の安心・安全を確保する					
担当課 ・ 担当名	(2)(2)・(3)・(4)・(5)) 生活衛生課 食品衛生担当		課・担当		075-414-4773	
	(2)(1)・(6)) 農政課 食の安全・食育担当		電話番号		075-414-5656	

# 令和2年度当初予算案主要事項(令和元年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	公衆浴場経営安定・活性化支援事業費		新規・ 継続の別	継続（一部新規）												
予算額	7,000 千円		国庫	起債	その他	一般財源										
			-	5,000	-	2,000										
事業内容  （目的 対象 方法等）	<p><b>1 趣 旨</b> 公衆浴場の経営基盤の安定化や活性化等、業界全体の振興に向けた支援を展開</p>															
	<p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 京の銭湯経営サポート事業 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">新規</span> 1,000 千円 府内公衆浴場の経営安定化に向けた意識改革及び経営改善のためのモデル構築を支援</p> <p>(2) 公衆浴場の設備改善事業 <span style="float: right;">6,000 千円※</span> ※京都エコノミック・ガーデニング支援強化事業費(商工労働観光部)の内数</p> <p>① 日常生活に不可欠な公衆浴場を確保し、公衆衛生の維持及び増進を図るための設備改善事業に対する補助(5,000千円)</p> <p><span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">新規</span> ② 高齢者・子育て世代、外国人観光客の公衆浴場利用促進を図るための施設設備のバリアフリー化改修に対する補助(1,000千円)</p> <p>&lt;補助制度概要&gt;</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;"></th> <th style="width: 42.5%;">①</th> <th style="width: 42.5%;">②</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助対象事業者</td> <td colspan="2">京都府内において一般公衆浴場(いわゆる銭湯)を現に営む者</td> </tr> <tr> <td>補助率等</td> <td>15% (補助上限額1,500千円)</td> <td>1 / 2 以内</td> </tr> <tr> <td>補助対象事業費</td> <td>1,000千円以上</td> <td>500千円以上1,000千円未満</td> </tr> </tbody> </table>						①	②	補助対象事業者	京都府内において一般公衆浴場(いわゆる銭湯)を現に営む者		補助率等	15% (補助上限額1,500千円)	1 / 2 以内	補助対象事業費	1,000千円以上
	①	②														
補助対象事業者	京都府内において一般公衆浴場(いわゆる銭湯)を現に営む者															
補助率等	15% (補助上限額1,500千円)	1 / 2 以内														
補助対象事業費	1,000千円以上	500千円以上1,000千円未満														
担当課・ 担当名	生活衛生課生活営業担当			課・担当 電話番号	075-414-4761											

# 令和2年度当初予算案主要事項(令和元年度2月補正含む)説明

健康福祉部  
教育委員会

事業名	薬物乱用ゼロ推進事業費		新規・ 継続の別	継 続								
予算額	13,895 千円		国庫	起債	その他	一般財源						
			1,079	-	-	12,816						
事業内容  〔 目的 対象 方法等 〕	<p><b>1 趣 旨</b> 府民、特に小中高校生や大学生等の若年層の薬物乱用ゼロを目指し、P T A・業界団体・民間団体等との協力・連携の下、薬物乱用防止対策を総合的に推進</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>内 容 (丸数字は担当課名を示す)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>薬物乱用防止対策 推進事業費 (11,737千円)</td> <td> <p><b>若年層向け体験型薬物乱用防止対策の実施</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>若者自らが薬物乱用防止について考えるため、体験型の学習を取り入れ、同世代に向けて効果的な啓発を実施 (①)</li> </ul> <p><b>小中高校生への薬物乱用防止啓発活動の強化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>N Oドラッグキャラバン隊による薬物乱用防止・根絶に向けたキャンペーン、P T A向け研修会等の実施 (①)</li> <li>教員等に対する薬物乱用防止教育推進事業の実施 (②)</li> </ul> <p><b>「きょうと薬物乱用防止行動府民会議」による予防啓発活動の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>P T A、青少年団体、業界団体等、オール京都体制による予防啓発活動の推進 (①)</li> </ul> <p><b>危険ドラッグ取締対策の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>危険ドラッグ検査体制の確保 (①)</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>薬物再乱用防止 事業費 (2,158千円)</td> <td> <p><b>きょう-薬物をやめたい人-のホットライン運営</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>薬物依存者やその家族からの相談に寄り添って支援する相談窓口の設置 (①)</li> </ul> <p><b>家族プログラムの実施</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>薬物依存者の家族を支援するため、専門家による効果的なプログラムの実施 (①)</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table>						項 目	内 容 (丸数字は担当課名を示す)	薬物乱用防止対策 推進事業費 (11,737千円)	<p><b>若年層向け体験型薬物乱用防止対策の実施</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>若者自らが薬物乱用防止について考えるため、体験型の学習を取り入れ、同世代に向けて効果的な啓発を実施 (①)</li> </ul> <p><b>小中高校生への薬物乱用防止啓発活動の強化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>N Oドラッグキャラバン隊による薬物乱用防止・根絶に向けたキャンペーン、P T A向け研修会等の実施 (①)</li> <li>教員等に対する薬物乱用防止教育推進事業の実施 (②)</li> </ul> <p><b>「きょうと薬物乱用防止行動府民会議」による予防啓発活動の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>P T A、青少年団体、業界団体等、オール京都体制による予防啓発活動の推進 (①)</li> </ul> <p><b>危険ドラッグ取締対策の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>危険ドラッグ検査体制の確保 (①)</li> </ul>	薬物再乱用防止 事業費 (2,158千円)	<p><b>きょう-薬物をやめたい人-のホットライン運営</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>薬物依存者やその家族からの相談に寄り添って支援する相談窓口の設置 (①)</li> </ul> <p><b>家族プログラムの実施</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>薬物依存者の家族を支援するため、専門家による効果的なプログラムの実施 (①)</li> </ul>
	項 目	内 容 (丸数字は担当課名を示す)										
薬物乱用防止対策 推進事業費 (11,737千円)	<p><b>若年層向け体験型薬物乱用防止対策の実施</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>若者自らが薬物乱用防止について考えるため、体験型の学習を取り入れ、同世代に向けて効果的な啓発を実施 (①)</li> </ul> <p><b>小中高校生への薬物乱用防止啓発活動の強化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>N Oドラッグキャラバン隊による薬物乱用防止・根絶に向けたキャンペーン、P T A向け研修会等の実施 (①)</li> <li>教員等に対する薬物乱用防止教育推進事業の実施 (②)</li> </ul> <p><b>「きょうと薬物乱用防止行動府民会議」による予防啓発活動の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>P T A、青少年団体、業界団体等、オール京都体制による予防啓発活動の推進 (①)</li> </ul> <p><b>危険ドラッグ取締対策の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>危険ドラッグ検査体制の確保 (①)</li> </ul>											
薬物再乱用防止 事業費 (2,158千円)	<p><b>きょう-薬物をやめたい人-のホットライン運営</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>薬物依存者やその家族からの相談に寄り添って支援する相談窓口の設置 (①)</li> </ul> <p><b>家族プログラムの実施</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>薬物依存者の家族を支援するため、専門家による効果的なプログラムの実施 (①)</li> </ul>											
担当課 ・ 担当名	① 薬 務 課	薬物対策・企画担当	課・担当	075-414-4786								
	② 保 健 体 育 課	健康安全教育指導担当	電話番号	075-414-5872								



# 令和2年度当初予算案主要事項(令和元年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	安心医薬品・医療機器等創出支援事業費		新規・ 継続の別	新規		
予算額	8,000 千円		国庫	起債	その他	一般財源
			-	-	-	8,000
事業内容  〔 目的 対象 方法等 〕	<p><b>1 趣 旨</b> ベンチャー企業、中小企業や大学等による医薬品、医療機器、化粧品等の研究開発から許認可取得、実用化に至るまで、切れ目のない寄り添い型支援を実施するための「薬事支援センター」を、保健環境研究所内に開設</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 相談支援事業 <span style="float: right;">3,500 千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 薬事支援に係る専門相談窓口及び(公財)京都産業21等支援機関との連携による多様なニーズに応える総合相談支援の実施</li> <li>▶ 研究や製品開発等に精通した専門アドバイザーによる相談支援の実施</li> <li>▶ 産学公の関係支援機関が参画する「きょうと開発支援ネットワーク(仮称)」を立ち上げ、知的財産権や販路開拓等多様な相談ニーズに応える支援体制を構築</li> </ul> <p>(2) 研修・セミナー・情報発信・運営事業 <span style="float: right;">4,500 千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 異業種からの参入や新製品開発事業者等を対象に、医薬品や医療機器等の分野・テーマごとに研究会等を開催</li> <li>▶ 保健環境研究所の分析機器等を用いた技術研修会や技術相談支援等の実施</li> </ul> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>&lt;薬事支援センターの概要&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 場 所 京都市伏見区村上町395 (保健環境研究所 1階エリア)</li> <li>▶ 開設時期 令和2年4月(予定)</li> <li>▶ 主な施設 相談室、バイオ研究室、理化学研究室、セミナー室</li> </ul> </div>					
担当課 ・ 担当名	薬 務 課 審 査 担 当		課・担当 電話番号	075-414-4791		